

かめさんち9月

令和6年8月発行

残暑お見舞い 申し上げます

おたより

8月は38.5度の肝付町(9日)、38.1度のさつま町(3日)、37.3度の薩摩川内市(5日)など、観測史上最高気温の発表に驚きましたね。かめさんちでも、冷房での室温調整、こまめな水分補給をしながらの日々を送っています。

また、8月8日16:43発生の震度4の地震におきましては、「机の下にすぐに隠れた」などのエピソードをお聞きしました。幸い、15日に巨大地震注意の呼びかけは終了いたしました。可能性はなくなったわけではありません。備えとしては・家具の固定・非常用持ち出し袋の準備・水や食料の備蓄(3日程度)・避難場所や避難経路の確認・家族との安否確認手段の取り決め・緊急情報の取得体制の確認などがあります。通常の生活を送りながらも、これらの対応への意識を日頃より気付けていきましょう。ご相談やお気づきのことなど、スタッフまでお伝えください。



茶話会について



9月以降は中止といたします。 利用の際の送迎のご協力ありがとうございます。送迎の際に家庭や園、かめさんちでの様子をお話していただくと幸いです。振り返りにぜひご参加ください。

☆振り返り 午前 11時45分から
午後 15時45分から

その日の様子を報告したり、皆さんからの提案によるテーマで話したりしていきます。

9/13から10/11 就学教育相談会について

年長さんは通っている幼稚園・保育園・こども園を通して7月から8月にかけて**依頼書・調査票を提出**されました。日程についても園からお知らせがあります。

会場は**国際交流センター**です。当日は大半の子ども達は園をいつものように利用し、時間に応じて保護者がお迎え後、園の服装で到着⇒正面玄関に入ってすぐの場所での**受付**にて、面談の部屋のお伝えがあります。

定時になりましたら、**親子で入室**し、一人の相談員(支援学校・学級の先生など)と子どもさんとのやり取り(質問等)や保護者への聞き取りがあります。その後、入れ替わりで園の先生と利用中の事業所のスタッフが同時入室します。

緊張されると思いますが、日頃の様子をお伝えできるようにと願っています。水筒などを持参され、待機中に**水分補給**などで気分転換することもおすすめです。



感染症について 季節の変わり目となる秋は、免疫力が低下しやすく、体調を崩しやすい時期です。

マイコプラズマ肺炎：ゆっくりと進行する風邪の症状と徐々に激しくなる咳が特徴です。年間を通して感染する可能性がありますが、特に秋～冬にかけて流行する傾向にあります。初期症状には、発熱、全身の倦怠感、頭痛、乾いた咳、症状発症から3～5日で咳が出だします。最初は乾いた咳で、徐々に激しく湿度のある咳に変わっていくことが多いです。咳は解熱後も3～4週間ほど続くことがあります。

RSウイルス感染症：2歳までの子どものほとんどが1度は感染すると言われている感染症です。

一般的な風邪のような症状の感染症です。主な症状には発熱、咳、鼻水があります。症状がひどい場合には入院治療が行われることもあります。

